

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	定期的に行っていたもみじ祭りの開催が会場の都合により行えなくなり、現在は地域との交流の場がない。	もみじ祭りに変わる地域との交流の場をつくる	・地区で開催されているミニデイに参加し、地域交流をはかる。 ・福寿の家にて慰問行事を計画し、地域に呼びかけ参加して頂く。	6ヶ月
2	35	集落から遠く、災害時の孤立が危惧される。	災害時地域と協力し、救助活動が行える	・地域の人などと緊急連絡網を作成し、非常状況などを共有できるようにする。 ・ライフラインが途切れた際に、地域の人に救助を求められるよう、緊急時のサインを取り決めていく。 ・救助が来るまでの食料の備蓄の量と賞味期限の管理ができるチェック表を作成する。	6ヶ月
3	4	利用者と家族の交流が少なく、運営推進会議に家族の参加が無い。	利用者と家族との交流の機会を増していき、家族に事業所への興味を持ってもらう。	・家族と利用者との交流が少ない為、家族に手紙を書いたり、家族を巻き込んだ外出支援を行い、事業所と家族の交流を深めていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月